

平成 20 年度西日本地域高等専門学校技術職員特別研修会（機械系） 報告書

技術室 実習工場班
河野 厚志

1. 目的

この研修は、高等専門学校の技術職員（高専の学科、教室、教育研究センター、実習工場及び練習船等における教育・研究の技術支援等に従事する職員）に対して、その職務の遂行に必要な高度で専門的な知識を修得させ、技術職員の資質の向上を図ることを目的とする。

2. 主催及び担当校

独立行政法人国立高等専門学校機構主催
有明工業高等専門学校担当

3. 日程及び会場

平成 20 年 8 月 27 日～平成 20 年 8 月 29 日
豊橋技術科学大学情報メディア基盤センター

4. 研修内容

1 日目

- ・受付（9:30～10:00）
- ・開講式（10:00～10:30）
- ・特別講演 1（10:30～12:00）
「グローバル化時代の技術者教育」 豊橋技術科学大学 学長 榎 佳之
- ・学外施設見学（13:00～15:45）
トヨタ自動車株式会社 田原工場
- ・特別講演 2（15:45～17:00）
「トップ IT 技術者育成への試み」 有明工業高等専門 校長 立居場 光生
- ・情報交換会（17:30～19:00）

2 日目

- ・技術課題の発表及び討議 発表 12 分・討議 3 分 10 名（9:00～12:00）
- ・講義 1（13:00～14:15）
「振動に基づく機械の状態監視と診断」 豊橋技術科学大学 教授 河村 庄造
- ・講義 2（14:30～15:45）
「技術経営教育の紹介と高専への期待」 豊橋技術科学大学 客員教授 榎田 正美
- ・豊橋技術科学大学施設見学（16:00～17:00）
機械・生産システム工学系実験室 実験・実習工場

3 日目

- ・技術課題の発表及び討議（発表 12 分・討議 3 分）10 名（9:00～12:00）
- ・技術課題の発表及び討議（発表 12 分・討議 3 分）11 名（13:00～16:30）
- ・閉講式（16:30～17:00）

5. 所感

今回の特別研修会は機械系であり、普段行っている業務に関連した研修内容も多く、興味深く受講することが出来た。技術課題発表の中で印象深かったものとして、ものづくりに於ける安全対策に着目した発表が多かったことである。工作機械の安全性確保や危険を学生に認識させる工夫、安全に作業を行うための技術力の養成に関する発表等である。実習・実験は本より、その他の課外活動に於ける安全性の確保は、どの高専も同じ問題を抱えていると感じた。日常業務内容の紹介にとどまる発表も多々見られたが専門的な研究内容の発表もあり、技術力の向上を目指すためには独自の研究課題を見つけ自己研鑽していく必要があると感じた。